

1. 長期成長ビジョン

- ・地域物流の中心的存在を担うべく、先端設備等への投資を行い、市場シェア拡大を目指す
- ・作業工程の自動化により継続的な賃上げを可能とする事業体制を構築する

長期成長ビジョン（目指す姿・ビジネスモデル）

〈基本方針〉

- ・ 地域物流の中心的存在を担うべく、先端設備等への積極的な投資を行い、市場シェアの拡大を図る
- ・ 従業員の待遇改善に向けた業務効率化を推進する
- ・ 物流の効率化に貢献し、社会課題解決および地域事業者への経済的波及効果を実現する

〈基本戦略〉

- ・ **シェア拡大に向け2029年10月期に出荷個数1,000万個超を目指す**
現在の倉庫はすでに満床のため新倉庫の建設を行う。さらにピッキング等の工程自動化を実現可能な自動倉庫システムを導入することで2029年10月期に出荷個数1,000万個超を目指す。これにより市場シェアを約1%まで成長させる。
- ・ **自動化体制の構築により業務効率化を図り従業員の継続的な待遇改善を実現**

人手作業が課題となっているピッキング工程等の自動化を図ることができる自動倉庫システムを導入する。これにより28.3%の省人化を実現し利益率を向上させることで賃上げ等を積極的に実施する。

- ・ **サービス品質の向上による優位性の強化**

工程の自動化を推進することで誤出荷を限りなくゼロに近づけ、サービス品質の強化、安定化を目指す。

売上成長目標

- 2029年10月期に出荷個数1,000万個を突破
- 2029年10月期に会社全体の売上高55億円・営業利益4.3億円超
- 2029年10月期売上高成長率+258.7%（2023年度実績値と比較）
- 3PL国内市場シェア約1%を獲得（2023年度は0.04%）

外発的動機

- ・ 気候変動
- ・ テクノロジーの破壊的変化
- ・ 人口動態の変化
- ・ 運送業界の2024年問題
- ・ EC市場の急速な成長・物価高騰

内発的動機

- ・ 物流業界への貢献
- ・ 作業工程にかかる課題
- ・ 社会課題への貢献従業員の待遇改善および新規雇用による地域貢献

株式会社 b u d 梱包出荷サポート

2. 補助事業の概要

- ・新倉庫の建設および自動倉庫システムの導入により課題の解決を図る
- ・労働生産性の年率平均上昇率 + 15.6%を実現する

※従業員数は就業時間換算により算出

補助事業の背景・目的

- ・地域物流の中心的存在を担うべく、先端設備等への積極的な投資を行い、市場シェアの拡大を図る
- ・従業員の待遇改善に向けた業務効率化を推進する
- ・物流の効率化に貢献し、社会課題解決および地域事業者への経済的波及効果を実現する

事業費 (補助額)

26億円
(8.0億円)

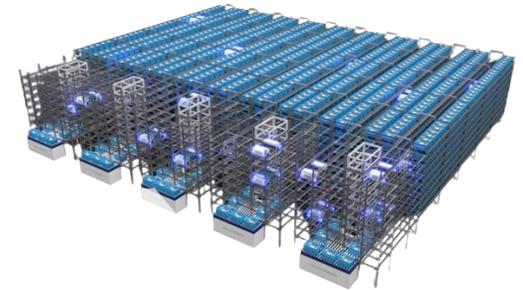
設備投資の内容

① 新倉庫の建設

- ・投資額：17.24億円（延べ床面積7,500㎡（2,269坪）となる予定）
- ・投資による課題解決：自動倉庫システム導入および出荷増に向けた倉庫能力強化に、新倉庫の建設が不可欠。

② 自動倉庫システム

- ・詳細および投資額：ハードウェア（枠組み部分）5.23億円、システム 2,800万円、Nano Sorter 4,700万円、連携用コンベア 7,000万円
- ・投資による課題解決：ロボット技術を用いたシャトル・リフト・ステーションにより柔軟性/拡張性を追求した自動倉庫システム。ピッキングや入庫の自動化を実現。またコンベアを自動倉庫システムおよび既存の自動梱包機と連携することで自動化体制を構築する。また、Nano Sorterは倉庫の間口機能のほかピッキング時および梱包後の仕分けを自動化。
- ※ハードウェアは(株)ROMS製とRENATUS ROBOTICS(株)製で検討中。どちらか一方に絞るか、両社を組み合わせるか入念に検討を行っている状況。



目標値

項目	2026年度 (基準年度)	2029年度 (基準年度 + 3年後)
労働生産性 (単位：万円/人)	1,008万円/人	1,556万円/人 (年平均上昇率 + 15.6%)
従業員1人あたり給与支給総額 (単位：万円/人)	286万円/人	331万円/人 (年平均上昇率 + 5.0%)
役員1人あたり給与支給総額 (単位：万円/人)	-	- (年平均上昇率 + 5.0%)
補助事業に係る従業員数 (単位：人)	48人	51人